


天体観望会

活動名	天体観望会				
概要 (セールスポイント)	<ul style="list-style-type: none"> ・口径30cmの大望遠鏡を使い、星空を眺められます。 ・専任の講師が、年齢に応じて分かりやすく星空を解説します。 ・季節により、月のクレーターや土星の輪っかまできれいに見ることができます。 ・クラスごとに交代でお風呂に入る場合、その待機時間で観望するなど気軽な利用もできます。 				
諸条件	場所	駐車場・グラウンド	対象	全て	
	所要時間	30分～90分	人数	制限なし	
	時期	通年	天候	晴天のみ	
活動の教育的効果	・専任の講師が、年齢に応じて分かりやすく星空を解説するので、子どもたちの宇宙に関する興味関心を引き出します。				
準備する物	少年自然の家が貸出可能な物		団体(個人)が準備する物 ※参考		
	□大望遠鏡		□虫よけ □上着(年間を通じて)		
活動内容 (手順)	所要時間	内 容			備 考
	事前	□一度に全員で見えるのか、班で時間を区切って見るのか決めておく。 □雨の場合の対応(プラネタリウム鑑賞会・天文教室など)			
	準備	□どの星か月なのか見たいのものを決めておく(専任講師にその季節に良く見える星を任せるのも可)。			
	観望会	□望遠鏡をつかんでしまうと望遠鏡が動いてしまい星が見えなくなるので注意する。 □暗い中での活動なので、走り回ったりしないよう安全に充分注意する。			
	片付け				
想定されるリスク	<ul style="list-style-type: none"> □観望会の途中で曇ってしまい見えなくなってしまうことがある。 □暗い中、転倒等によるケガ □虫刺され(夏場) □冷え込みによる体調の悪化(夏でも) 				
指導のバリエーション	・見ている星までどれくらい離れているのか、なぜ光って見えるのかなどを考えさせる。				